

若年性認知症の人を中心にした  
生きがいとしての「仕事の場」

# タックに あなたも参加しませんか？



在職中に診断を受けることを勧めます。  
クビにされると恐れないで診断を受けよう。  
治る認知症かもしれないし怖いけど、  
それで諦めてしまうと  
できることもできなくなるから  
チャレンジしましょう。

## タックとは？

若年性認知症の人、  
病気や介護などのために離職した人などが、  
生きがいとしての「仕事の場」を作っています。

## タックの意味は？

[Tack] :スウェーデン語で「ありがとう」の意味。  
ヨットでは、帆の向きを変えることを  
「タッキング」と言います。  
感謝の気持ちをもちながら、  
人生の帆の向きを自発的に変え  
進んでいけたらという思いを込めて  
名づけました。

## どんな活動をしているの？

くるみボタンなどを作り、  
認知症でもできることがあることを  
社会に伝える活動をめざしています。

若年性認知症もあると知ってください。  
高齢者ばかりの病気ではないです。  
仕事をしてきたので、仕事がしたい。  
できることと、できないことがわかりにくい。  
ちょっとしたサポートで  
仕事ができるのではないかと思います。  
サポートしてもらって、仕事を続けたい。

できることがあればやりたいけど、  
皆に迷惑かけるのではないかと、  
できないということを感じるのも不安。  
認知症の人同士で話せる場所がほしい。  
専門家の話も聞きたい。

認知症の人たちからの  
メッセージ

## 活動場所

生きがいとしての  
「仕事の場」  
**タック**

参加日は、  
ご相談ください  
10時～15時  
祝日、年末年始は休み



- 地下鉄長堀鶴見緑地線「玉造」駅⑤番出口より徒歩5分
- J R環状線「玉造」駅南改札口より徒歩3分

## 連絡先

特定非営利活動法人

認知症の人と  
みんなのサポートセンター

〒537-0024 大阪市東成区東小橋 1-18-33

TEL/FAX. 06-6972-6490

[ホームページ] <http://minnanospc.grupo.jp/>



独立行政法人福祉医療機構  
社会福祉振興助成事業

参加希望の方は、  
ご連絡ください